

野村先生によるベイトソンセミナー 「形式・実体・差異」

本ワークショップは、名古屋市立大学の野村直樹先生を講師とし、セミナー形式でベイトソンについて学び語り合うものです。かの有名なダブルバインド理論で知られるグレゴリー・ベイトソンは、文化人類学者でありながら、その研究領域は精神医学、コミュニケーション理論、生物学、進化論、認識論、エコロジーまで及び、20世紀を代表する思索・思想家とも言われています。

今回のベイトソンセミナーは、精神の生態学の一つの完成形とも言われる「形式・実体・差異」(1970)の論文を取り上げます。本論は「情報は差異である」とし、遺伝・有機体・環境というヒエラルキーの異なるシステムが関わり合うコミュニケーション的な世界観が提示され、ベイトソンの「精神」という認識論、新しい思考形式の全体が含まれております。当日は、野村先生からのレクチャーや参加者によるレジュメ発表、それらをもとにしたグループディスカッションをもとに、ベイトソンの世界観と対話を重ねていきます。

ベイトソンは大事だと分かっている、難しく一人では勉強しにくいもの。ぜひこの機会に野村先生と共に、語り学び合い、一緒にベイトソンの世界を体験してみませんか？



◇講師：野村直樹（名古屋市立大学）

◇主な著書：「やさしいベイトソンーコミュニケーション理論を学ぼう!」、「みんなのベイトソン」（金剛出版）、「ナラティヴ・時間・コミュニケーション」、「協働するナラティヴ」（遠見書房）

◇日時：2015年9月27日（日） 10:00～17:00

◇会場：秋葉原ダイビル12階会議室D・E（秋葉原駅徒歩1分です）

<http://www.daibiru.co.jp/tokyo/akihabara/index.html> 定員：30名程度

◇参加費：一般7千円、学生5千円（お申し込み時に振込み口座をお知らせいたします）

◇参加資格：ベイトソンや野村先生に興味があること

◇お申し込み方法：下記メールアドレスに、お名前、ご所属、職種などを明記の上、お申込み下さい
shinrigijyutukenkyukai115@yahoo.co.jp



*1:なるべく精神の生態学(新思索社)の「形式・実体・差異」(改定第2版p596～617)をお読みの上、ご参加ください。

*2:論文が入手できないといった場合には、メールにてその旨お知らせください。

*3:ワークショップ終了後に、野村先生を囲んでの懇親会を予定しております。宜しければご参加ください。

☆セミナーの内容など野村先生に直接お尋ねしたいことがありましたら、下記アドレスまでご連絡ください

nomura@hum.nagoya-cu.ac.jp

